

事業連携協定の具体的な実施事項

中小事業者のCO2排出量の見える化をはじめ、地域特性に応じたDX化を図りながら、脱炭素の先行的な取組みを実施。

01

見える化 ▶ データ活用による中小事業者のCO2排出量の見える化

中小企業の決算書のデータからCO2排出量を見える化し、脱炭素化を図るとともに、コスト削減に繋げる。

02

DX化支援 ▶ エネルギーマネジメントのDX化支援

市町村や企業と連携し、地域特性に応じたDX化を図りながら、脱炭素に向かう先行的な取組みを進める。

03

運営支援 ▶ 大阪スマートシティパートナーズフォーラムの運営支援

OSPF交流拠点として、東京事務所(虎ノ門)および大阪事務所(長堀)を提供する。